

2019 AUTOBACS SUPER GT Round 7 SUGO GT 300km RACE

2019年9月 21日(土)~9月22日(日)

決勝 レポート

81 Laps



場所:スポーツランド SUGO (宮城県) 1周 3,704m

天候:雨 / コース:ウエット / 気温:18℃ / 路温:20℃ / 観客動員数:25,100人

電気系トラブルで28位に終わる

2019年 SUPER GT 第7戦の決勝がスポーツランド`SUGO(宮城県)で行われた。午前中は曇りだったが、スタート進行中に霧雨が降り出し、予想のしづらい中、グランドスタンドからの声援を受け#61 SUBARU BRZ R&D SPORT はポールポジションからのスタートを切った。

9月22日(日)

<決勝 81LAPS / 14:00~>

スタートは山内英輝が受け持つ。スタート5分前、路面は濡れはじめてきたがチームはスリックタイヤを選択する。ローリングスタート時には霧雨は強くなり、かなりウエット状態となる。チー



www.rdsport.net

ムは山内にスリックタイヤのままコースにとどまる指示を出す、その後雨は強まり9周目に無念のピットイン、タイヤをウエットに替えてコースに戻る。42周目にピットインし給油、タイヤ交換、ドライバーは井口卓人に交代するが、50周を過ぎた頃に井口からスロットルのレスポンスが悪いと無線が入る。チームは井口にピットインの指示を出し、トラブル対応を試みるが解決する事が出来ず、結果62周走行28位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#3 CRAFTSPORTS MOTUL GT-Rが、GT300クラスは#55 ARTA NSX GT3が制した。



■本島監督 コメント



またも苦しいレースになりました、ドライバーもスタッフも頑張ってくれたのですが。応援して下さった多くの方々に SUBARU BRZ の素晴らしい走りを見てもらえなかった事が残念です。次戦は最終戦もてぎです、結果が出せるよう頑張りますので応援よろしくお願いいたします。

■井口 卓人 コメント



思います。

2戦連続で苦しいレースとなりました。スタートでは、スリックタイヤの選択が残念ながら外れてしまいましたが、その後の雨量に対するタイヤの選択はあったので、ウエットでの収穫はありました。これまでウエットタイヤのテストが少なかったため、そこは良かった点だと思います。しかし、トラブルでチェッカーを受ける事が出来ず、残念なレースになりました。最終戦のもてぎでは応援してくれる人たちがいる限り常に全力で走ります。この悔しさを忘れず、しっかり準備して優勝を目指したいと

■山内 英輝 コメント



ポールポジションからスタートし、結果リタイアという形でレースを終えてしまいましたが、今回の予選でのパフォーマンス向上、そして決勝のウエットタイヤでのパフォーマンスも高いものが見られたレースウィークでした。残り最終戦のもてぎとなりますが、しっかりパフォーマンスを発揮できるように、最後は良い結果で締めくくれるように頑張りたいと思います。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2019/sgt/report/>もご覧ください

2019年9月22日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net